

## 研修症例の発表に向けて

司 会：鈴木 智美（可也病院／精神分析キャビネ）  
衛藤 暢明（福岡大学医学部精神医学教室）  
演者（講師）：池田 政俊（帝京大学／南青山心理相談室）  
日下 紀子（ノートルダム清心女子大学／関西心理センター）

本学会は、臨床経験を重視し、見立てから治療経過の詳細を報告する点において他に類を見ない特徴を備えている。精神分析的な考えにもとづき、構造化された面接構造に導入することは、治療的観点からは極めて大きな意義を持つ。しかし、現代的な医療環境、もしくは心理臨床環境においては困難なものになりつつある。精神分析に関心を持ったとしても、本学会で発表される内容は、実際の臨床とは程遠いものと捉えられるかも知れない。しかし、さまざまな課題を乗り越え実践された精神分析的な治療経験は、それ自体に意義があり、他の精神分析的な治療者と検討する意味は大きい。そして、その治療経験を共有し発表することは、精神分析的な臨床家を目指す上での入り口となる。

今回の教育研修委員会企画は、本学会の目的である「こころの臨床の領域の専門家が広く集まり、精神分析的な臨床実践にもとづいた経験や知見を磨き、それらを会員相互が分かちあうこと」を広げるための試みの一つである。研修症例に向けた発表の準備について、プログラム準備委員長経験者から語ってもらう。より多くの会員に研修症例への演題登録に挑戦してもらう際に役立ててもらいたい。